

令和5年第2回

かほく市教育委員会議事録

令和5年2月16日

議 事 録

令和5年第2回かほく市教育委員会議事録		
招集年月日	令和5年2月16日(木)	
招集の場所	かほく市役所 304会議室	
開 会	令和5年2月16日(木) 午後3時00分宣告	
出席委員	教 育 長 山 越 充	
	教育長職務代理者 紘野武利	
	長柄悦子	
	諸井幸子	
	竹中健司	
欠席委員	なし	
説明のため出席 した者の職氏名	教育部長 折戸靖幸	
	学校教育課長 山川忠一	
	生涯学習課長 新田陽介	
	スポーツ文化課長 山田義幸	
	学校教育課係長 眞田弥生	
議事録署名 委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。	
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center; border: none;">紘野武利</td> <td style="width: 50%; text-align: center; border: none;">竹中健司</td> </tr> </table>	紘野武利
紘野武利	竹中健司	

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件名	結果
		案件なし	
	請願・陳情 番 号	件 名	結 果
		案件なし	

協 議 ・ 報 告 事 項

- (1) 令和5年第1回議会定例会提出議案について
 - ・ 令和5年度当初予算(案)の概要について
 - ・ 補正予算の概要について
- (2) 第2期かほく市教育振興基本計画の検証について
- (3) 令和4年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果について
- (4) かほく市スポーツ体験会「はつスポ」について
- (5) イオンモールかほく連携事業昔遊び体験について

開 会

【山越教育長】

令和 5 年第 2 回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として粕野委員、竹中委員を指名します。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【山川学校教育課長】

(1 月 1 8 日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【山越教育長】

それでは、教育長の報告をします。

先月の教育委員会の前に総合教育会議を開催することができました。部活動の地域移行についての題材で話をしたのですが、当然このことはするかしないかの議論ではなく、どのように進めていくかという議論を進めていかなければならない。学校規模あるいは大きな意味での少子化の流れ、教師の数、教師の専門性そして教師の働き方そんなことから、また、保護者あるいは子供たちそして教師のアンケートの結果からも、やっていくことは大前提のもと事務局の方にはしっかりと取り組み、早くできるところから子供たちの選択肢を増やすという前向きな考え方で取り組んでいただきたい。

さて、1 月 2 5 日に 1 0 年ぶりの寒波予測に伴う休校措置を実施しました。結果的には石川県内では珠洲市を除く県内自治体すべてが休校措置を取ったわけですが、この時にも考えるべきこともあったと思います。現実的には前日の昼過ぎに休校措置を決定したのですが、その段階では県内では金沢市、白山市、七尾市、小松市、中能登町が決定をしていた。その後に津幡町、内灘町といわゆる金沢教育事務所管内全てのところで措置をしていたということで、引きずられるようにしてかほく市も措置を取った。私としてはなぜ休校措置をしなければならないのかという思いもあったが、世の中の流れの中で措置をとることになった。結果的にはご存知のようにほとんど雪が降らなかった。青森県はほとんど休校措置を取っていないそうで、石川県が敏感な対応を取ったということになる。これからは、あまりそういう状況で休校措置を取るべきではないと改めて考え

させられた。その2日後には大きく報道もされていますが、七塚地内、大崎の一部、横山の一部での断水が起こり、1月27日河北台中学校、七塚小学校、外日角小学校の3校で休校措置とした。給食については小学校、中学校ともに簡易給食でその日はご飯、牛乳デザートだけの給食となった。また、30日も河北台中学校と外日角小学校は休校、七塚小学校はもともと代休ということで結果的には3校とも休校という形となった。給食については30日、31日第1給食センターが断水のため中学校での給食は簡易給食となりました。1月27日から2月1日まで市の方でも災害対策本部が設立され、断水への対応を取っていましたし、教育長を含め、教育委員会の部課長も委員となり対応にあたりました。

インフルエンザがここ2週間で急激に増えてきた。宇ノ気地内と高松小学校、大海小学校で増えている。もしかしたら時期が遅れて今流行っていないところでまた流行ってくることもあり得る。もう少しで公立入試があるのでそれに影響がないと良い。報道もされているが学校でのコロナ関係の対応について、基本的には政府の方針にかほく市も準じることにしたいと思う。

前回1月18日の教育委員会以降開催された行事については、1月22日には文化財防火デーがあり宇気地内で火災防御訓練が実施された。同じく22日にかほくくんでスポーツ体験会（はつスポ）という体験型のイベントを実施した。スポーツ推進委員にはこれまでとは違う形で色々なことに取り組んでいただいている、大変ありがたい。2月1日には皆さんにも参加していただいた立志式、そして新任教育委員の研修会が実施された。立志式では看護大の学長に講演をしていただいた。県の教育委員会と市町教育長で4月から実施されてきた夜間中学校検討委員会の第4回目まとめの会が開かれた。基本的には2年後を目途に設置に向けて準備をしていくことになる。2月5日宇宙の学校がPFUにスポンサーになっていただいた会の第3回目のスクーリングと閉校式に参加した。

以上で教育長の報告事項とします。何か質疑等ありましたらお願いします。

【鮎野教育長職務代理者】

夜間中学校とはどういったものか。各市町で開設されるものか。

【山越教育長】

検討会で決まったものは県立で設置することが望ましいということと、場所は金沢市近郊で設置をすること。だが、オンライン等で参加できるようにという仕組みを作っていかななくてはならない。もともと中学校でしっかり学べなかった人たちが学ぶというもので、戦争等で学ぶ機会がなかった方、外国の方、不登校で学べなかった方たちが学ぶような学校になる。

【竹中教育委員】

高校の定時制と同じようなものと考えればよいか。

【山越教育長】

時間としてはそのようなもの。しっかり教育課程を作成し、教員が配置されることになる。

協議・報告事項

- (1) 令和5年第1回議会定例会提出議案について
 - ・令和5年度当初予算(案)の概要について【別冊】
 - ・補正予算の概要について
- (2) 第2期かほく市教育振興基本計画の検証について【別冊】
- (3) 令和4年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果について
- (4) かほく市スポーツ体験会「はっスポ」について
- (5) イオンモールかほく連携事業昔遊び体験について

【山越教育長】

次に、協議・報告事項に移ります。協議報告事項について、事務局から説明願います。

【山川学校教育課長・新田生涯学習課長・山田スポーツ文化課長】

(令和5年度当初予算(案)・補正予算の概要について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【鮎野教育長職務代理人】

医療的ケアに係るとあるが、糖尿病の児童がいるからということか。

【山川学校教育課長】

新しく入学する児童が糖尿病なのでということだが、糖尿病に限らず導尿やたんの吸引など医療的な支援が必要な児童生徒で、それが対応できないことで学校にいけないことが無いように学校設置者が対応しなければならないという法律が令和3年度に施行され、令和5年度からは糖尿病の児童が入学予定なので対応していかなければならない。

【鮎野教育長職務代理人】

1日1時間で対応はできるのか。

【山川学校教育課長】

確認したところ、お昼ごはんの前に血糖値をはかり、その量に従ってインスリンの量を決めてインスリンを投与し経過観察を行えば問題ないと聞いている。

【鮎野教育長職務代理人】

福祉の仕事のように思えるが、学校という特定の場所、児童生徒だからこのような対応が必要なのか。

【山川学校教育課長】

就学の機会を確保するために。

【山越教育長】

いろいろなやり方があり、全国でも先進的なところでは学校に看護師を配置しているところもあり、かほく市内でもこども園では大分前から看護師が常駐している。

【鮎野教育長職務代理人】

既存の看護師では対応はできないのか。

【山越教育長】

宇ノ気小学校に医療的ケアが必要な児童が1名いるからといって、看護師を配置するとなると膨大なお金がかかるので、訪問看護ステーションを利用し巡回して対応しても

らう。

【山川学校教育課長】

今はたまたま1人だが、医療的ケアが必要な児童が増えてくると配置については検討が必要になってくる可能性はある。

【山越教育長】

医師の指示書によって、必要な対応は変わってくる可能性はある。

【諸井教育委員】

今は1人だけだからこの予算でということなのか。人数が増えればそれも変わってくるということか。

【折戸教育部長】

今回の積算の根拠としては対象児童への医療的ケアが必要な時間数を計算しその時間数と看護師の時間単価を掛けた金額であり、他に医療的ケアが必要な児童生徒が出てきた場合にその児童に必要な医療的ケアの時間数を計算した上で必要な看護師の時間数を検討していく。

【山越教育長】

法律上の決まっていることなので大きな枠組みで言うと国が交付税等で財政的措置をしていることになっている。

【鮎野教育長職務代理人】

上級検定の助成金について、今までは全て自己負担だったのか。

【山川学校教育課長】

基本的には希望する生徒を学校ごとで募集し、自己負担で受けていた。

【鮎野教育長職務代理人】

受験者は年々増えていっているのか。

【山川学校教育課長】

学校ごとに実施なので統計は取ってはいない。

【鮎野教育長職務代理人】

助成に関してはどれも年に1回のみか。

【折戸教育部長】

検定の実施は年に3回ほどあるが、市で助成する分は年に1回分だけになる。

【鮎野教育長職務代理人】

予算とは関係ないのだが、講師確保のために市として何か対策は今後していくのか。

【山越教育長】

今後はしない。来年度は5年生まで県が35人以下学級を実施するとしており、再来年度には6年生も実施される。それも全体の加配の制度の中で35人以下学級に教員を配置するということであり、その分講師の人を増やすという訳ではない。現在も講師不足は改善されていない状況なので、市でどうにかするという事は物理的に厳しい。

私の方から追加で、宇ノ気生涯学習センターの維持管理事業について1階に子育て支援センターと宇ノ気図書室があるが、子育て支援センターはほのぼの健康館にある子ども発達相談支援センターと一緒に、子育て支援に対する相談窓口を一本化する見込みである。図書室の利用は1日に3、4人程度で平均貸出冊数も10冊ほどなので、長寿命化改修工事の後、宇ノ気図書室は廃止の方向となる。高松産業文化センターにある

高松図書室も利用状況としては同程度だが、現時点ではそのままの予定。

【山越教育長】

ここで休憩をとります。再開は16時10分とします。

【山越教育長】

それでは再開します。引き続き事務局から説明願います。

【山川学校教育課長・新田生涯学習課長・山田スポーツ文化課長】

(第2期かほく市教育振興基本計画の検証について説明)

【山越教育長】

次に、協議報告事項(3)から(5)までを説明していただきその後質疑を受けます。
事務局から説明願います。

【山川学校教育課長】【山田スポーツ文化課長】

(令和4年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果について説明)

(かほく市スポーツ体験会「はつスポ」について説明)

(イオンモールかほく連携事業昔遊び体験について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(質疑なし)

その他

・行事予定について

【山越教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【山川学校教育課長・新田生涯学習課長・山田スポーツ文化課長】

(3月の行事予定について説明)

(卒業式でのマスク着用についての説明)

【山越教育長】

その他の説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見ありませんか。

【竹中教育委員】

離任式は全員出席か。場所はどこか。

【山川学校教育課長】

出席をお願いします。市役所2階の大集会室です。

【山越教育長】

(次回開催日は、3月24日(金)午後2時00分からで決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、令和5年第2回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後5時00分 閉会

教 育 長 山 越 充

署名委員 紘 野 武 利

署名委員 竹 中 健 司